

アベマキ(自生種)

学名 *Quercus variabilis* Bl.

目名

目名学名

科名 ブナ科

科名学名 Fagaceae

カテゴリー 大分県: II (VU) 環境省: 掲載なし

NO IMAGE

[選定理由]

本県では生育地の多くが植栽によるもので、自生種の生育地は瀬戸内型気候の岩場の狭い地域に限られている。森林伐採や植林などによって、生育地の消滅が懸念される。

県内分布	耶馬溪・国東丘陵地
分布域	本州(中～西部), 四国, 九州(福岡・佐賀・長崎・大分)
世界的分布	朝鮮、中国
生育環境	低地や丘陵地の尾根林内。
現 状	「国東地区」では地域開発による土地改変で生育地が狭くなっている。「耶馬溪地区」では、筑紫熔岩上にかなり広い生育地がある。
備 考	